

【参考資料 1】 次期計画の施策の体系（現行計画との比較）

現行計画の体系			次期計画の体系案		
基本施策	施策	施策の概要	基本施策	施策	取組み案
1 市民活動の裾野の拡大	1-1 市民活動のきっかけづくり	①教育機関等と連携した市民のボランティア意識の醸成 ②市民活動に対する理解促進のための講座等の企画・実施 ③対象者別の活動のきっかけづくりとなる場の提供 ④参加につながる地域の魅力発信	1 市民活動のきっかけづくり	1-1 市民活動に触れる機会の充実	①市民活動団体のPRに資するイベント等の企画・実施 ②市民活動への関心を促す講座等の企画・実施 ③教育機関等と連携した市民のボランティア意識の醸成 小中高校・大学との連携（インターンシップ受け入れ、出張授業等） ④対象者の技能・特性に応じた参加促進
	1-2 多様な活動につながる情報の提供	①市民活動団体の情報発信体制の拡充 ②ソーシャルメディアの有効利用 ③市民活動団体のPRに資するイベント等の企画・実施 ④活動につながる多様な情報の発信		1-2 多様な媒体による情報提供	①市民活動に関する情報発信体制の拡充 各種広報紙の有効活用、市民・市民団体と連携した情報発信 ②ソーシャルメディアの有効活用 ③地域の魅力・資源・課題等の多様な情報の発信
2 市民活動の促進と自律・自立に向けた支援の充実	2-1 情報提供の充実	①団体運営に必要な情報提供の充実 ②民間の助成金や融資制度に関する情報提供の充実 ③1-2①（再掲）	2 市民活動の自律性・発展性・持続性の向上	2-1 広報・情報発信の支援	①情報発信力強化に向けた支援 ②オンラインツールの活用支援【新規】 ③多様な市民活動情報にアクセスしやすいシステム整備【3-1①、4-1③に再掲】
	2-2 相談体制の充実	①法人設立相談体制の充実 ②武蔵野プレイスを活用した市民活動の相談体制の充実		2-2 活動の拠点・場所の支援	①市民活動で利用可能な施設等についての情報提供 ②活動拠点としての公共施設における設備の拡充【3-1②に再掲】
	2-3 財政的な支援	①補助金制度の見直しと改善 ②2-1②（再掲）		2-3 財政的な支援	①各種補助金制度の見直しと改善 ②民間の助成金や融資制度等に関する情報提供
	2-4 市民活動に関する学びの機会の提供	①運営・実践の力量向上機会の提供 ②団体のステージに合わせた学びの提供 ③地域課題を学ぶ機会の提供 ④1-1②（再掲） ⑤情報発信力強化に向けた支援		2-4 学びの機会の提供	①活動のノウハウ等に関する学びの機会の提供 団体マネジメントや事業企画、広報等に関する講座等
	2-5 交流の促進	①市民活動団体等同志の交流の機会の提供 ②異なるセクターとの交流の推進		2-5 相談・コーディネート機能の充実	①相談・コーディネートに関する機能・体制の充実【3-1③に再掲】 法人設立、組織運営、団体紹介等の各種相談に関する武蔵野プレイス等における相談体制の充実
	2-6 コーディネート機能の強化	①コミセンのコーディネートの場としての機能強化 ②市やプレイス、市社協の連携によるコーディネート機能強化 ③コーディネートを担う人材の発掘・育成			
3 市民活動の場の利用促進	3-1 武蔵野プレイスの有効活用	①武蔵野プレイスにおけるコーディネート機能の強化 ②2-2②（再掲） ③多様な市民活動にアクセス可能な情報収集・発信 ④1-1②（再掲） ⑤2-5①（再掲）	3 市民活動の基盤の充実	3-1 武蔵野プレイス等の活動拠点施設の機能充実	①多様な市民活動情報にアクセスしやすいシステム整備【2-1③、4-1③の再掲】 武蔵野プレイスの情報ステーションの有効活用 ②活動拠点としての公共施設における設備の拡充【2-2②の再掲】 ③相談・コーディネートに関する機能・体制の充実【2-5の再掲】 ④施設相互の機能連携の強化
	3-2 多様な活動の場の情報提供	①市民活動団体が利用可能な公共施設等についての情報発信※2-1④、2-6①に重なり ②多様な施設等の有効活用のための情報提供		3-2【新規】オンラインツールの利用環境の整備	①公共空間におけるオンライン環境の整備 無線LAN環境の拡充、必要な機材の配備 ②オンライン環境を効果的に活用できる人材の育成 ③オンラインツールを活用した取組みの拡充
「4 課題と協働」のための推進	4-1 連携と協働に向けたネットワークの構築	①協働に関する情報提供の充実 ②企業・大学等と市民活動団体との協働に関する相談・情報提供の実施 ③2-5②（再掲）	4 連携と協働の推進	4-1 連携・協働に向けたネットワークづくり	①連携・協働に関する情報提供の充実 ②連携・協働に向けた交流の促進 市民・市民活動団体・大学等の多様な主体の交流・ネットワークづくり ③多様な市民活動情報にアクセスしやすいシステム整備【2-1③、3-1①の再掲】
	4-2 協働に向けた体制の整備	①「連携・協働」の意識の共有 ②協議の意識と手法の定着に向けた職員研修の検討・実施 ③2-4③（再掲） ④市民活動団体とのコミュニケーションの充実		4-2 連携・協働に向けた体制の強化	①連携・協働の意識の共有 地域の課題を学ぶ機会、市と市民活動団体との対話 ②コーディネート機能の充実 プレイス、コミセン等におけるコーディネート機能充実、市民社協との連携 ③連携・協働の取組みの推進